

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input checked="" type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	千葉剛成
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3630
事務事業名	15929 生涯学習センター整備事業						
所 属	130600 社会共創部・生涯学習推進課						
施 策	14011800 生涯学習の機会充実						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	100609 教育費・社会教育費・生涯学習センター費					
	事業	020000 生涯学習センター整備事業					
事業目的				事業概要・効果			
生涯学習センターの施設整備により、利用者により快適で安全な環境で学習や交流を深める場とする。あわせて、災害時の避難所としての機能を高めるとともに、適切な修繕などにより施設の長寿命化と維持管理費の低減を図る。				生涯学習センターの適切な維持管理のため施設整備を行う。 ・外壁塗装により施設の長期利用と、美観の向上を図る。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
エレベーター改修工事及び2021年度に工事予定の外壁改修工事設計委託業務を実施した	外壁改修工事
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
未定	未定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
未定	未定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		24,688	27,390
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	24,600	24,600
	その他	0	0
一般財源		88	2,790
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.1	0.1
人員コスト	正規職員	696.8	696.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	167.8	167.8
	計	864.6	864.6
市民一人当たりの経費		0.5	0.5
総額		25,552.6	28,254.6

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	488	生涯学習センター外壁改修設計業務委託
14節 工事請負費	24,200	生涯学習センターエレベーター改修工事
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	27,390	生涯学習センター防水等改修工事
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	施設の長寿命化及び景観維持向上のために必要不可欠な改修である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	公共施設等総合管理計画個別計画に沿った施設の適切な整備を行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	財源として公共施設等適正管理推進事業債を活用している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
施設の適切な維持管理の為、有利な財源を活用しながら計画的な再整備・修繕に取り組んできている。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>公共施設等総合管理計画個別計画に基づき、使用者の安全を第一に考えながら、計画的な整備を進めていく。</p>		<p>老朽化が進んでいるが、施設の継続活用を進めるため整備を計画的にすすめる</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	